

NEW OKUNO HOSOMICHI・YAMAGATA
新・奥の細道

鼠ヶ関ルート
④

湿原をめぐるみち



山形県

周辺の
アクセス
ガイド

鶴岡市水沢までは
線で15分。
・JR鶴岡駅からJR羽前水沢駅まで羽越
・庄内空港からタクシーで40分。



観光・宿泊のお問合せ	庄内産業振興センター観光案内 〒997 鶴岡市末広町駅前	☎0235-23-2200
交通のお問合せ	JR鶴岡駅 〒997 鶴岡市末広町1-1 JR羽前水沢駅 〒999-75 鶴岡市大字大広宇山崎74	☎0235-22-0655 ☎0235-35-2116
コースのお問合せ	鶴岡市観光物産課 〒997 鶴岡市馬場町9-25 山形県環境保護課 〒990 山形市松波2-8-1	☎0235-25-2111 ☎0236-30-2207

表紙の写真は、熊野長峰から鳥海山を望む

みどころ案内
GUIDE

熊野長峰

Kumano-nagamine

熊野長峰は鶴岡市の南西部に位置し、摩耶山地の北縁当たる標高430mの山で、その山頂からは庄内平野を眼下に、西に日本海、北に飛島、鳥海山、遠くは男鹿半島も一望でき、その風光明媚な眺めは、しばし疲れを忘れさせてくれます。



熊野長峰展望台



熊野長峰から日本海を望む

熊野長峰湿原群

Kumano-nagamine-shitsugengun



ミズバショウ

熊野長峰山頂近くの南側、標高380~390m付近に大小8ヶ所湿原が点在しています。周辺はスギの植林地と多くの樹種が見られる雑木林で、湿原の水質保持に重要な役割を果たしています。湿原周辺の18haは市の天然記念物に指定されています。

熊野長峰湿原群の自然

Kumano-nagamine-Shitsugengun-no-shizen

総面積2.5haの湿原群の中には、高山性植物のマンネンシギや多くの低標高湿地性植物が混生している。また昆虫類では、日本で最も小さいと言われているハッチョウトンボをはじめ、ギフチョウ、エゾミドリシジミ等のチョウ類も生息し、寒地系、



ヒガシカワトンボ(6月~7月)

熊野長峰には古代より修験者の霊場と言われる三つの池があり、これらを中心に湿原が形成されています。低標高ながら、暖地系、寒地系の動植物が原生状態のまま多く生息、自生しており、極めて貴重なところとして、鶴岡市天然記念物にも指定されています。山頂からは庄内平野はもとより、遠く男鹿半島まで一望できます。

暖地系兩種が生息しているなどの学術的な価値の高い湿原です。



トキンウ



オトギリソウ



ハッチョウトンボ
(6月~8月)

熊野長峰の歴史と信仰

Kumano-nagamine-rekishi-to-shinko

熊野長峰は、その山頂付近に水があるということで、古くから“水神の地”また“修験の場”として信仰されてきた山です。

大谷地区に伝わる古文書によると、湿原一帯を“龍池の沢”と言い、龍が横たわっているように見えることから、東の池を龍頭ヶ池、西の池を龍尾ヶ池、中間の池を三味ヶ池と呼んでいます。

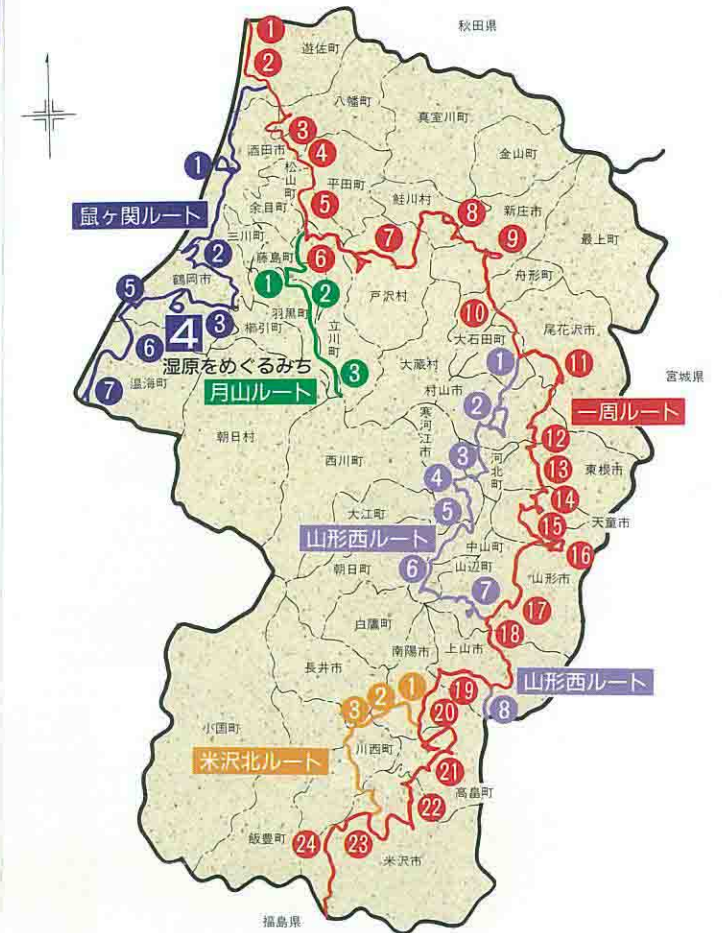
昔、山頂の熊野大権現のほか、これらの池にはそれぞれ薬師仏、阿弥陀仏、観音仏を祀っていたといわれています。

さらに、ここは金峰修験の霊場として修業の場でもあり、“一の宿”として崇拝されていました。山頂のすぐ東側には、熊野大権現を祀った跡なのか、あるいは修験場の跡なのか定かではありませんが、正方形に一段低く掘られた場所が残っています。



YAMAGATA MAP

東北自然歩道(新・奥の細道)ルート図



“新・奥の細道”とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特色ある文化や歴史と親しむためのみちです。

“新・奥の細道”は正式には東北自然歩道といいます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で經由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この“新・奥の細道”は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ヶ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで469kmとなっています。

この“新・奥の細道”を楽しむために

1. コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
 2. 歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
 3. 天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。
- この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発!

おねがい

- ・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
 - ・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
 - ・案内板や休憩所はみんなのもので、大切にしましょう。
 - ・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
- そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金元還元融資を受けてつくられました。